

ひび割れ低減効果の確認

(型枠脱型後の早期乾燥収縮ひび割れの実例)

例1

建物概要:SRC造11F、住宅、壁厚180mm

実測時期:7~8月

階	補強方法	ひび割れ幅 (b:mm)	ひび割れ長さ (/:m)	ひび割れ見付け面積 (b×/)÷2 (mm・cm)	平均 (mm・cm)
11	WIN-S B S13 1枚 タテ	0.05	0.25	0.63	3.188
10	WIN-S A S10 1枚 タテ	0.08	0.90	3.60	
9	WIN-S A S10 1枚 タテ	0.06	0.40	1.20	
8	WIN-S A S10 1枚 ヨコ	0.10	1.00	5.00	
7	WIN-S A S10 2枚 タテ	0.15	1.00	7.50	
6	WIN-S A S10 1枚 タテ	0.06	0.40	1.20	
5	従来 2-D13	0.20	1.00	10.00	10.813
4	従来 2-D13	0.25	1.00	12.50	
3	従来 2-D13	0.25	1.00	12.50	
2	従来 2-D13	0.15	1.10	8.25	

ひび割れ低減効果をひび割れ見付け面積(大きさ)の減少率と考えると
3.188／10.813=0.295 → **約70%の低減効果**

例2

建物概要:RC造5F、住宅、壁厚150mm

実測時期:12~1月

階	場所	補強方法	ひび割れ幅 (b:mm)	ひび割れ長さ (/:m)	ひび割れ見付け面積 (b×l)÷2 (mm・cm)	平均 (mm・cm)
3	A	WIN-S A S10 1枚	0.04	0.3	0.60	0.45
			0.04	0.15	0.30	
2	A	従来 2-D13	0.04	0.35	0.70	0.75
			0.04	0.4	0.80	
5	B	WIN-S A S10 1枚	0.03	0.2	0.30	1.438
—			—	—		
4		WIN-S A S10 1枚	0.03	0.2	0.30	
—			—	—		
3		WIN-S A S10 1枚	0.1	0.7	3.50	
			0.06	0.55	1.65	
2	B	従来 2-D13	0.1	0.8	4.00	2.525
			0.06	0.35	1.05	

(0.45+1.438)／(0.75+2.525)=0.57 → **約40%の低減効果**

お問い合わせ先(代理店)

コーリョー建販株式会社

本 社 〒113-0021 東京都文京区本駒込 1-4-3
TEL.03-6902-5451(代) FAX.03-6902-5453

仙 台 〒984-0816 仙台市若林区河原町1-7-14
TEL.022-261-8985(代) FAX.022-265-1263

名古屋 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 2-3-23
TEL.052-228-7061(代) FAX.052-228-7062

大 阪 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-7-8
TEL.06-6444-7751(代) FAX.06-6444-7753

広 島 〒730-0052 広島市中区千田町3-9-6
TEL.082-246-7235(代) FAX.082-246-7245

九 州 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3-1-1
TEL.092-452-8020(代) FAX.092-452-8021

鉄筋コンクリート壁のひび割れを防止、施工品質が一段とアップします。

高強度開口隅部補強筋

WIN-S

ウィン-エース

乾燥収縮や温度変化、地震による応力などが原因で起こる鉄筋コンクリート壁・床等のひび割れ。

特に開口隅部のひび割れは美観を損ね、耐久性を大きく劣化させます。

WIN-Sは、高強度鉄筋（KSS785）の独自の形状により、ひび割れ発生箇所を効果的に拘束し、ひび割れ幅の拡大を未然に防止。
施工品質を大きく向上させる新時代の建築資材です。

特徴

◆ひび割れ幅を軽減

1箇所1枚の補強筋で3本の高強度鉄筋が拘束するため、ひび割れ幅の拡大を強力に防止します。

◆合理的な形状

型枠脱型直後のコンクリートは、乾燥収縮が大きく鉄筋の付着強度も低い状態ですが、WIN-Sのクリップ形状のフック部分がコンクリートの歪みを補強筋に伝達し、ひび割れを低減します。

◆軽量・コンパクト

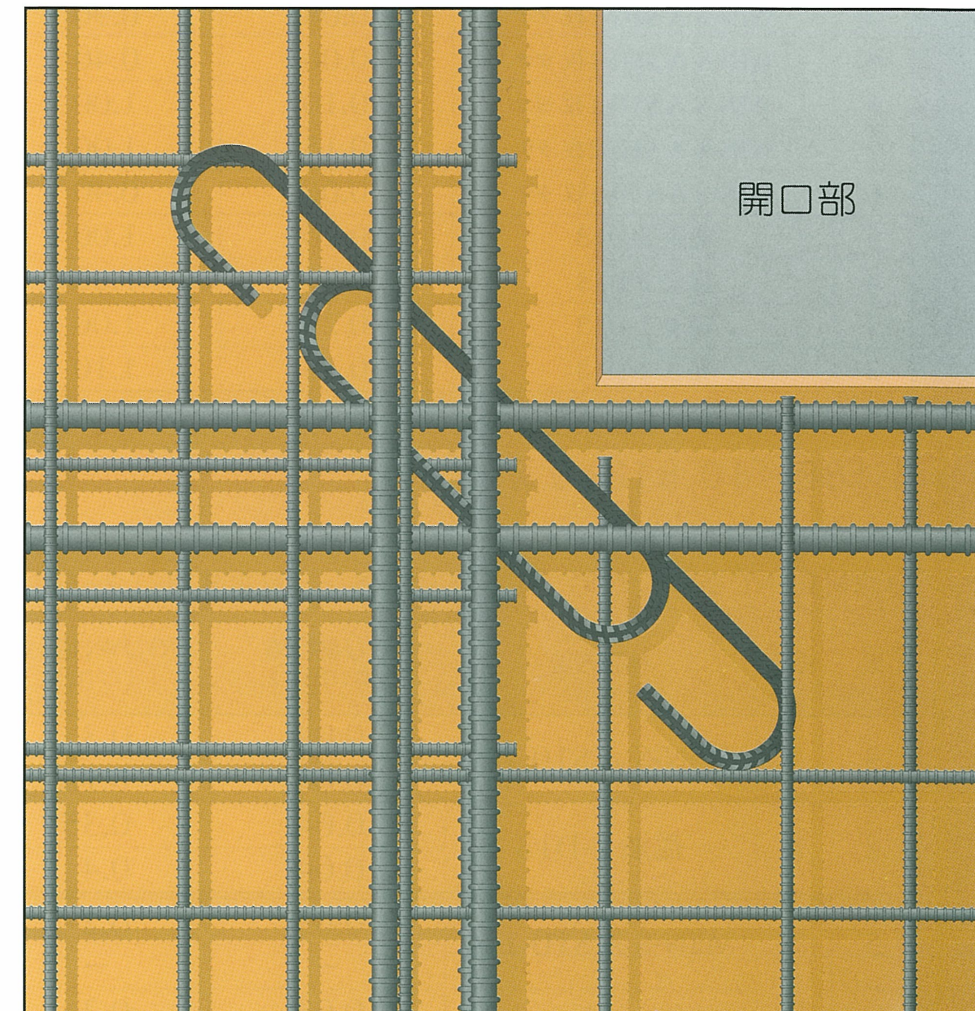
コンパクトで軽量のため、取付作業が容易に行えます。

◆経済的

躯体品質が向上し、ひび割れに絡むクレームの減少や修繕・補修費の削減となります。

施工要領

- ① 補強筋が二重になっている側を開口部側になるようにセットします。
- ② 一般壁開口隅部の外側（ひび割れを防ぎたい側）の壁筋に斜め45°に結束します。
- ③ 窓上のたれ壁が小さく斜め45°に設置できない場合は、水平に取り付けます。
- ④ 壁筋がダブル配筋で間隔が十分にある場合は、横向きに取り付けることもできます。
- ⑤ かぶりは通常のかぶりと同等に確保してください。



配筋施工例

●製品概要

タイプ	鉄筋径	長さ(L)	幅(H)	材質	重量(Kg)
WIN-S A	S10	600	60	KSS785	0.82
WIN-S B	S13	600	80	KSS785	1.42

●補強量目安

壁厚(t)	タイプ	鉄筋径	使用枚数
$t \leq 180$	WIN-S A	S10	1
$180 < t \leq 220$	WIN-S B	S13	1
$220 < t \leq 300$	WIN-S B	S13	2

補強量検討式 $a_s = t^2 / 400$ a_s : 補強筋の断面積 (cm²) t : 壁厚

(注) 耐力壁に使用を検討する場合は、構造計算上必要な斜め筋を開口部のタテ・ヨコ補強筋として配筋したうえで適用できます。